

筑波大学中国地域海外拠点（上海オフィス・北京オフィス）運営要領

平成 26 年 5 月 19 日  
中国地域責任者制定

（趣旨）

- 1 国立大学法人筑波大学海外拠点規則(平成 22 年法人規則第 27 号)第 3 条に基づく筑波大学中国地域海外拠点（上海オフィス・北京オフィス）（以下「海外拠点」という。）の管理運営等については、別に定めのある場合を除き、この要領の定めるところによる。

（統括・管理運営）

- 2 海外拠点における統括は、地域責任者が行う。
- 3 海外拠点の管理運営は、海外拠点運営管理者（以下「所長」という。）が行う。

（運営委員会）

- 4 海外拠点の運営に関し、次の各号に掲げる事項を審議するため、海外拠点運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。
  - （1）海外拠点の事業計画・予算に関すること。
  - （2）本学学生・研究者交流や共同研究等の支援に関すること。
  - （3）そのほか地域責任者又は所長が必要と認める事項。
- 5 運営委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
  - （1）地域責任者
  - （2）所長 各 1 人
  - （3）各系長が推薦する大学教員 各 1 人
  - （4）地域責任者又は所長が指名する者 若干人
- 6 前項第 3 号の委員の任期は 2 年とする。ただし、任期の終期は委員となる日の属する年度の翌年度の末日とする。
- 7 前項の委員は、再任されることができる。
- 8 運営委員会に委員長を置き、地域責任者をもって充てる。
- 9 委員長は、運営委員会を主宰する。
- 10 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。
- 11 運営委員会は、過半数の委員が出席しなければ、議事を開き、議決をすることができない。
- 12 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は委員長の決するところによる。

（事務）

- 13 海外拠点に関する事務は、国際室において処理する。

（その他）

- 14 この要領に定めるもののほか、海外拠点の運営に関し必要な事項は、地域責任者が定める。

附 記

この要領は、平成 26 年 5 月 19 日から実施する。